

高校図書館による企画

高校図書館ぬくぬく展示

◆企画にあたって

- ここ数年の高校図書館部会の展示は、
- ・司書が図書館で日常的に行っているテーマ展示の技をいかした資料展示
- ・図書館のディスプレイやイベントにいかせるグッズの手作り体験やプレゼント
- ・高校図書館の活動や蔵書を知ることができる広報紙の展示

などを行ってきています。

いずれも来場者に好評なので、今年も継続することにしました。資料展示のテーマおよび高校図書館展示全体のテーマを「ぬくぬく展示」として、冬の季節に心もからだもあたたまる「ぬくぬく」感と同時に、高校図書館が持つ親しみやすい雰囲気伝えられる展示を作ろうと考えました。

実際に行った展示は以下のとおりです。

- ①ぬくぬくBOOKコーナー
- ②図書室のゆるキャラ大集合!
- ③毛糸のDecoリース手作り体験&プレゼント
- ④高校図書館広報紙プレゼント!
- ⑤司書のイチオシ本
- ⑥埼玉県推奨図書

◆準備

今年は実行委員5名で準備を行いました。高図研司書部会の元役員を基本とするメンバーなので、学校が栗橋・熊谷・大宮・越谷と離れており集まるのが大変でした。

第1回の合同実行委員会を含め、実行委員会を5回持ちました。会場は、実行委員の学校や市民会館うらわを使用しました。1月につどい実施後の総括や会計報告のための最後

の実行委員会を行う予定です。

- 7/22(水) 第1回 さいたま市民会館うらわ
(公共・大学との合同実行委員会)
顔合わせ・会場見学・会場割り振り等
同日午後 第2回 さいたま市民会館うらわ
展示テーマ・内容・担当決め
係決め(会計・広報(サイト)・装飾
等)

会場レイアウト検討

- 9/18(金) 第3回 栗橋北彩高校図書館
展示内容の詳細検討・試作等
10/26(月) 第4回 大宮武蔵野高校図書館
展示内容の検討・進捗状況報告等
11/27(金) 第5回 さいたま市民会館うらわ
直前準備・会場再見学
1/27(水) 第6回 さいたま文学館
総括・会計報告等

◆前日準備・当日運営

前日準備には、実行委員5名のほかに6名の高校司書が参加してくれました。各実行委員が事前準備をしっかりと進めておいてくれたおかげで時間内にスムーズに作業を終えることができました。毛糸のリースにリボンを付ける作業や展示本のPOPを書く作業は大量でしたが、協力スタッフのおかげで無事終えることができました。

当日は、実行委員のほかに12名の司書が加わり、計17名で展示の案内を行いました。実行委員長が事前に作成したシフト表にしたがって、スタッフは休憩をとったり、交替したりしました。スタッフ全員の協力により、事故なく来場者に展示を楽しんでいただけました。

◆各展示について

- ①ぬくぬくBOOKコーナー

寒い時期のイベントということで、高図研会員から寄せられた、心やからだがあたたまる本=ぬくぬくBOOKを展示しました。ス

高校図書館による企画

ペースの関係で、寄せられた98タイトルすべてを並べることは出来なかったのですが、定番から最近出版されたものまでを取りそろえて展示し、多くの方が本を手にとって下さいました。POPも全て手書きにして、手づくり感を出したことも効果的だったと思います。また、資料リストと一緒に配布した携帯カイトも、好評でした。



②図書室のゆるキャラ大集合！

司書や図書委員の代わりに留守番をしたり、生徒の心をなごませたり、あるいは謎の名物となっていたりする、そんな高校図書館のゆるキャラ（ぬいぐるみやマスコット）たちを集めたコーナーを作りました。高校図書館の常駐スタッフは基本的に司書1人。生徒とのコミュニケーションのきっかけを求めて、ぬいぐるみの手も借りています、という状況を表現したかったのですが、彼ら（？）の可愛さ・ユニークさのほうが目立って、十分には伝わらなかったかも知れません…。



*埼玉県高校図書館研究会

研究成果発表（ポスター）展示

埼玉県高校図書館研究会には「つなげるツール委員会」という研究委員会があります。

その委員会の成果をまとめたポスターを掲示しました。特に学校図書館関係者や公共図書館の児童サービス担当の方たちの関心が高く、本と人をつなぐための方法について、みなさんが常にアンテナを張り巡らして情報を求めていらっしゃる事が伝わってきました。



③毛糸のDecoリース手作り体験&プレゼント

体験と来場者プレゼントは「高校図書館ぬくぬく展示」に合わせて毛糸で編んだ小さな輪にシールパーツを貼って作る小さなリースとし、配布用に作り方を記した紙も用意しました。

手軽さもあってか多くの来場者に体験していただき、また時節柄リースのプレゼントも喜ばれたようです。生徒と作る、文庫で配る、ディスプレイに使うなどの声も聞き、特に体験は、仕事等に生かせるものが求められていると感じました。



④高校図書館の広報紙プレゼント！

今回は来場者に持ち帰って見てもらうために配布可能な広報紙を25校から提供しても

らいました。当日は、4枚ずつのセットにして200部用意しましたが、ほぼすべて持ち帰っていただけました。自分の母校であるとか、自宅の近隣の学校であるなどの理由で興味を持って見ている人もいました。また、新座総合技術高校から生徒作成の学校図書館をPRするポスターをお借りして展示しました。



⑤司書のイチオシ本

埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本2014年版を展示しました。

2014年版の第1位は佐々涼子さんの『紙つなげ！彼らが本の紙を造っている』。今回はイチオシ本企画が始まった経緯や歴代1位の本を紹介した「イチオシ本のあれこれ」ポスターも用意しました。来場者の中にはイチオシ本発表を毎年楽しみにしているという方も多くいて、2015年版の発表準備に向けての励みになりました。



⑥埼玉県推奨図書

1. 展示の内容

- (1) 平成27年度埼玉県推奨図書(本は県青少年課より借用)をPOPと共に展示

(2) 推奨図書等の推薦図書のファイルの展示

(3) 県内公共図書館のこどもの本のブックガイドの展示

(4) こどもの本についての本の展示

2. 配付物

(1) 推奨図書のチラシ(県青少年課より)

(2) 「埼玉県推奨図書が決まるまで」のチラシ

(3) 県内公共図書館のこどもの本ブックガイド

こどもの新しい本を知りたいという方などに、じかに本を手に取りゆっくりとご覧になっていただくことができました。また推奨図書の決まり方についても知っていただくことができたのではないかと思います。今年はスペースのことがありましたので、配付用のこどもの本のブックガイドの数は、多くは用意できませんでした。

◆おわりに

高校図書館展示の会場には、505名の来場者があり大変にぎわいました。混雑した時間帯は通路が狭く、見学しにくい状況があったように思います。また、当日朝にスタッフ打合せを行ってはいませんが、細かいところまで情報共有するのがなかなか難しく、来場者の質問に十分こたえられなかったこともあったようです。展示についてのスタッフ間の情報共有と連携で、来場者への対応をさらに充実させられるとよいと思います。

高校図書館の展示は、実行委員だけでは作れません。実行委員の呼びかけに多くの高校司書がこたえてくれ、協力してくれたおかげで、今回の展示を作り上げることができたのだと思います。事前・前日の準備、当日運営に協力して下さったみなさまに心から感謝申し上げます。

